

# プロジェクト科目 議事録

2006年 12月 11日提出

プロジェクト科目 テーマ名 小学生のための能楽入門プログラムの開発と研究	
記録者氏名 G	学生 ID -
日時 2006年 12月 8日 (金) 15:00 ~ 17:10	
場所 寧静館501	
議題 能楽師に提示するプログラム内容について	
参加者 A、C (16:35頃退出)、E、G (5分遅刻)、T ※ 観世流能楽師 a が『鍾馗』のビデオを持ってきて下さった	
記録 <p>【会議の流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『鍾馗』のビデオ鑑賞</li> <li>2. WS告知ポスター (G作成) の確認</li> <li>3. 事前学習プリント (A作成) の確認</li> <li>4. サイトツリーの確認と、Webのタスクについて (Aより)</li> <li>5. 「観察」と「体験」での、児童への仕舞の見せ方について</li> <li>6. 当日のタイムキープの方法について</li> <li>7. 能楽師用プログラムの作成について</li> <li>8. 事前学習用プリントへの追加事項について</li> <li>9. 小学校へ事前学習用プリントとポスターを持って行く件について</li> <li>10. 次週の授業までの課題 (個人のタスク含む)</li> <li>11. 「みやびとひかり 能乃会」について</li> </ol> <p>【配布物】</p> <p>Webのタスクが書き込まれたサイトツリー案 (A作成)、事前学習用プリント草案 (A作成)、「みやびとひかり 能乃会」のチラシとチケット (観世流能楽師 a)</p> <p>【会議の内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『鍾馗』のビデオ鑑賞 観世流能楽師 a が『鍾馗』のビデオを持って来て下さったので、プログラムの参考にするために鑑賞した。</li> </ol>	

## 2. WS告知ポスター（G作成）の確認

Gが作成した、小学校に掲示するWS告知ポスター（図だけ完成・あとはタイトル入れのみ）を全員で確認した。このポスターは、Gがタイトルを入れて小学校訪問の際に持参する。

## 3. 事前学習プリント（A作成）の確認

Aが作成した、事前学習用プリントの草案（文章のみ）を全員で確認した。このプリントは、Aが絵を描き込んで小学校訪問の際に持参する。

## 4. サイトツリーの確認とWebのタスクについて（Aより）

Aが作成したサイトツリー案（12月5日にe-classにアップ済）をもとに、Webのタスクを確認した。各タスクはAが割り振り、タスク表に直して12月9日（土）までにe-classにアップする予定である。

## 5. 「観察」と「体験」での、児童への仕舞の見せ方について

### ● 12月5日（火）の『殺生石』ビデオ鑑賞について

12月5日の4講時に、金剛流能楽師aに貸して頂いた『殺生石』のビデオを鑑賞した（出席者：A、B、E、G、H）。その際、児童への仕舞の見せ方として、以下の事が提案された。

「鑑賞」：仕舞をひとつの流れで見せる

「観察」：仕舞をいくつかのパートに区切り、能楽師による解説などを付けながら少しずつ見せる

「体験」：「観察」の際に区切ったパートをもとに、児童にやりたい部分をリクエストしてもらう

今回の会議では、以上の案をもとに話が進められた。

### ● Tより

☆『鍾馗』も『殺生石』も、児童がリクエストしそうなパートはある程度予想できる（『鍾馗』＝③④、『殺生石』＝②③）。児童が他のパートを選ぶ可能性も否定できないが、基本的にはリクエストが予想されるパートを手厚くフォローしておこう。

※パートについては下記の「ビデオ鑑賞を元に区切ったパート」の項目を参照のこと

☆児童は足踏みなど、音を出す部分や派手な動きに反応する可能性が高い

### ● 『鍾馗』について

☆取り上げる場面・・・国土を守護する神になった鍾馗が、王宮に潜む鬼を探し出して退治する場面

☆所要時間…約3分半～4分

☆主な象徴表現…扇が剣を表す

☆ビデオ鑑賞を元もとに区切ったパート

- ① 鍾馗が王宮を歩き回り、鬼を探す
- ② 鍾馗が剣を隠しながらそっと鬼を探す
- ③ **鍾馗が見つけた鬼を、剣で退治する**
- ④ **鍾馗が剣の威光を見せつける**

(太字部分は、「体験」の際に特に児童がリクエストしそうなパート)

※ 「観察」では、①と②をセットで見せる

※ 「体験」の際

児童が③をリクエストした場合 : 足を踏み鳴らしながら剣を振るところ(ビデオ参照)を中心に教えていただく

児童が④をリクエストした場合 : ③の後の、右腕を三回振る場面から、音を立ててしゃがむところ(ビデオ参照)までを教えていただく

※ 児童が他のパートをリクエストした場合は、能楽師にお任せする

● 『殺生石』について

☆取り上げる場面…玉藻(妖狐)が、自らの過去(2人の男から妖怪退治に遭う一矢を受けて殺生石の中に隠れる)を回想し、僧の前で改心する場面

☆所用時間…約3分～4分

☆主な象徴表現…扇が矢を表す

☆ビデオ鑑賞をもとに区切ったパート

- ① 玉藻が草を分け入って、妖怪退治の男たちから逃げる
- ② **男が玉藻に矢を射る**
- ③ **玉藻が矢を受ける**
- ④ 玉藻が僧の前で改心し、謝る

(太字部分は、「体験」の際に特に児童がリクエストしそうなパート)

※ 「観察」では、②③④をセットで見せる

※ 「体験」では、②か③のどちらか1つを児童に教えていただく

※ 「体験」の際に、②と③の動きの主語の違い(②=妖怪退治の男・③=玉藻)を児童に知ってもらい、能楽師が1人で複数の役を演じ分けていることを実感してもらう

※ 児童が他のパートをリクエストした場合は、能楽師にお任せする

● 「体験」の際の、児童のグループ分けについて

これについては、2種類の分け方が提案された。

☆「観察」の後、児童30人にどのパートを体験したいかリクエストしてもらい、希望

パートごとに2つのグループに分ける（多少の人数の偏りは許容する）

メリット：児童に自分がやりたいパートを選ばせることができる

☆「観察」の後、まず児童を15人ずつのグループに分け、その中で希望を聞いて体験するパートを決定する

メリット：人数に偏りが出ない。また、今回のパート分けは能楽師に相談する前の暫定的なものなので今後パートをまとめることになるかもしれないが、そうなった場合でも分け方を考え直す必要がない。

→話し合いの結果、後者に決定した。

#### 6. 当日のタイムキープの方法について

Tから、当日のタイムキープの方法について、カンニングペーパーを利用してはどうか、という助言があった。

※ カンニングペーパーとは？

スケッチブックに残り時間や進行上の指示を書き、能楽師に当日の流れの中で見せていくもの。当日進行に遅れが出て、リアルタイムに時間調整することができる。

#### 7. 能楽師用プログラムの作成について

話し合いの結果、内容は以下の通りに決定した。

- ・ 当日のタイムテーブル
- ・ 今回の授業で話し合った、「体験」と「観察」のパート分けが可能かどうかを打診
- ・ WS当日のタイムキープ方法の説明

#### 8. 事前学習用プリントについて

話し合いの結果、児童があらすじのどの部分が仕舞になっているのか分かるように、既に記載してあるあらすじに加えて今回の授業で決定した場面分けも載せることが決まった。

また、前回のWS同様、印刷は小学校側をお願いすることになった。プリントは終業式までに配布してもらい、冬休みの間に読んでおいてもらう。

#### 9. 小学校へ事前学習用プリントとポスターを持って行く件について

12月13日（水）にAが訪問することに決定した（他に都合のつくメンバーがいれば同行すること）。

また、それまでに開閉会式の児童挨拶の長さについて小学校から返信が来なかった場合は、同時にその件についても相談して来ることになった。

10. 次週の授業までの課題（個人のタスク含む）

- ・ 12月13日（火）3限に会議
- ・ 『鍾馗』と『殺生石』のあらすじの手直しと、場面分けの付け直し（E：9日まで）
- ・ 12月13日（水）の訪問時刻を小学校に問い合わせる（D：11日間で）
- ・ 能楽師用プログラムの作成（G：15日まで）
- ・ 事前学習用プリントを作成して能楽師さんに送信、監修していただく（A：9日まで）
- ・ ポスター完成（G：12日まで）
- ・ 扇の発注（C：15日まで）

11. 「みやびとひかり 能乃会」について

観世流能楽師 a から、12月23日（土）に13時から京都観世会館で行われる「みやびとひかり 能乃会」の学生券を頂いた。本日欠席していたB、D、F、Hの券はAが保管している。